

平成28年度包括外部監査結果改善措置フォローアップ調査票＜意見＞

頁	所管所属	項目	意見	意見概要	令和6年12月末時点における対応状況	令和3年2月末時点における対応状況
					内容	内容
63	地域創生部 文化振興課	群馬交響楽団運営費等 補助金	補助対象団体の経営状況の改善に 努める必要があること	群馬交響楽団は極めて厳しい経営状況であり、協議を行ったり、群馬交響 楽団のあり方に関する懇談会で検討しているが、さらなる努力を重ねて改 善を試みる必要がある。	令和2年2月に策定した「群響改革プラン」に基づき、安定的・継続的な楽 団運営を目指し、令和元年度から令和5年度まで5年連続で黒字となっ た。 (令和5年度:1,763万円の黒字)	令和元年度は、高崎芸術劇場への本拠地移転によるチケット料金の改定 や入場者数の増等により約3,821万円の黒字となり、経営状況が改善し た。 引き続き、楽団の安定的・継続的な運営に取り組んでいく。
237	産業経済部 観光魅力創出課	群馬県観光物産国際協 会運営費補助金	補助金額算出方法の見直し	補助金額は、公益財団法人群馬県観光物産国際協会の事業計画と県予 算の双方を考慮して算定される。主に人件費を対象としているが、直近3 年間は同額であり、補助金算定根拠が必ずしも明確ではなく、交付要綱に も「別途知事が定める額」としか定められていない。 現在、一部収益事業も営む群馬県観光物産国際協会の自主財源強化の 取組に併せて県の補助金額の算定方法を見直しているところなので、具 体的な算定方法の提言は留保するが、新たな算定方法が固まったら、計算 式などを明示して、予算編成資料だけでなく、補助金支給事務の基準とな るべき交付要綱にも反映させることを検討されたい。	令和7年度より群馬県と協会の事業領域改変がされることにあたり、令 和7年度当初予算編成においては各事業に想定される人数をもとに補助 金額を算出した。 補助金については、引き続き各事業毎にその額の適正について検証す るとともに、計算式を定める算定方法についても検討・調整を進めて行く。	県観光物産国際協会の機能強化に向けた検討委員会を立ち上げ、機能 強化や業務内容の見直しを行う予定であり、補助金の算定方法について も調整を進めていく。